

医療法人 健生会

介護老人保健施設

リハビリタウンこじ



こ じ こ じ こ じ

広報

7月

10日号 No.33

2014 なつ

【施設理念】

『利用者様の尊厳を尊重し、安心安全で質の高いサービス』を提供します。

じりろ♡

しゃしんかん

岩手リハビリテーション学院の学生が実習中です!



福祉の村で行われた鯉のぼりフェスティバルに参加して市内の元気いっぱいの子供たちと触れ合いました。

ひっつみ(すいとん)作りに挑戦しました。おふくろの味というのはやはり間違いありませんでした(***)



ユニット内で誕生会をしました。手作りするスイーツにご満悦の様子。最後に記念写真です。



慰問紹介

三河照夫様による歌謡ショー
ありがとうございました!



バスレクで花見に出かけました。桜も満開、笑顔も満開♪ つかの間の"春"を満喫しました。



頑張ってまあ！介護実習

当施設で実習中の久慈東高校介護系列3年生3名の方に感想文を書いていただきました。



馬内 みなみさん

今回の実習を終えてみて、分からないことばかりだったのですが、担当の職員の方々に丁寧な説明と指導をして頂き、オムツ交換や移乗介助、食事介助など学校の授業ではなかなかできない事を沢山体験できたので、とても良い経験になりました。

また、施設内はとても明るく、家庭的な雰囲気を利用者の方々も過ごしやすい環境になっていると思いました。天井が低めであったり、居室の壁紙も模様のあるものを使うなどして、家庭的な雰囲気に近づけるような工夫が凝らされていました。

今回の実習を通して知らない事や、分からない事を知ることができましたし、技術的な面でもとても有意義な実習にすることができました。後期の実習では、コミュニケーションをとることを大切に、安心してもらえるような介助ができるように、より一層頑張りたいと思います。

葦沢 友哉さん

今回、介護系列の実習でリハビリタウンくじさんにお世話になることになり、最初はどんな所かあまり分からなかったので緊張していましたが、施設内の雰囲気もよく、担当していただいた方々も、とても親切で緊張はすぐに治まりました。

リハビリタウンくじさんは介護老人保健施設なので、利用者の方々は、リハビリを目的とした人が、特別養護老人ホームより多いです。したがって、コミュニケーションをよりしっかりとれなければなりません。自分はコミュニケーションが苦手なので、とても苦労しました。しかし、コミュニケーションに困っている自分に担当の方々にアドバイスをしていただいて、少しずつですが、コミュニケーションをしっかりとれるようになったと思います。それがこの八日間の実習の中で一番の成果になったと思います。

リハビリタウンくじさん。ありがとうございました。

大渡 玲菜さん

今回、初めての施設でとても緊張していました。職員の方が明るく笑顔で接し、利用者一人ひとりに応じて対応をされていてすごいなと思いました。また、利用者一人ひとりの為に、色々な職種が連携していることが分かりました。

初日は、緊張していた為、コミュニケーションも戸惑ってしまいました。ですが、職員の方を見て上手にコミュニケーションとれていたと思います。コミュニケーションは難しいけど大切だと思うので、もっと上手にできたらなと思います。

専門的な知識や技術を教えて頂き、たくさんのことを学ぶことができました。これからも実習があるので、学んだことを思い出し、活かして頑張りたいです。貴重な経験ができて良かったです。後期も頑張ります。ありがとうございました。



ふれあい看護体験



5月12日は「看護の日」です。

リハビリタウンくじに大野高校の高校生が「看護体験」に来ました。介護施設での看護師の役割は「生活の場として健康管理や予防」をすることと説明され、手浴や水分補給などをお手伝いし入所者さんとコミュニケーションをとりました。



※ふれあい看護体験…病院や介護保険施設等において、県民が看護師の看護を実践している場面の見学や体験を通して、医療・看護・介護について考えていくきっかけを作り、患者さんとのふれあいを通して、看護することや人の命について理解と関心を高めていただくための機会として提供することを目的としています。

看護体験参加された感想文を紹介します。。

今回の看護体験を通して、初めて知ったこと、思ったこと、感じたことがたくさんありました。看護師の米澤さんから看護体験に関わる指導していただきました。

まず、常に手を清潔にすること、利用者に対応する前、した後は必ず手を洗いました。当たり前のことではありますが、改めて予防というものを意識することができました。

次に、利用者とのコミュニケーションをとる一つとして、立って自己紹介をしました。利用者様は微笑んで聞いてくださり、その後、どこから来たか、学校ではどのような事をしているのかなどを会話することができました。立って会話をしている私に米澤さんは、相手と同じ目線で会話することが基本だと教えてくれました。私は、この時、「相手の目線で会話をする事は、相手を尊重していることを表わす」ということを、利用者が施設での生活を快く送れるように、会話の中でも職員の細やかな気配りに驚きました。

次に、おやつ提供の前の利用者の手を片方ずつ優しく丁寧に洗いました。利用者の手は細く力なく見えたが、温かく、優しさと温もりを感じることができました。

今回の体験で利用者に触れ合い、人の温もりの素晴らしさ、感謝の言葉の偉大さを知りました。本当に貴重な体験になりました。これを糧に自分の夢に向けて頑張ります。

お忙しい中、時間を割いていただきありがとうございました。感謝いたします。

(岩手県立大野高等学校 3年 中 英之さん)



家族介護教室 開催決定！

在宅で介護をされている方を対象に介護教室を開催します。お誘いあわせの上、ご参加ください。

▼日時…平成26年8月30日(土) 14:00~15:30 (受付13:30~)

▼内容…①介護者もリラクゼーション～心も身体もリフレッシュ

講師：新井谷 潤先生(玉沢接骨院)

②交流会(軽食を楽しみながらの情報交換を予定)

▼会場…リハビリタウンくじ

▼定員…30名程度

▼申込み〆切…8月22日(金)

▼申し込み先、お問い合わせ先…☎0194-53-0056 (担当：泉、卯道)



リハタントピックス 太陽の力

5月より、当施設では電気の節電、地球温暖化問題に対する取り組みの一環として、施設屋上に190枚の太陽光パネルを設置し、最大発電出力47.65Kwの太陽光発電システムを導入しました。

発電した電力は売電し、年間約27.7t(森林吸収量1,980本分)のCO2削減効果が期待できます。発電の状況は、インターネットから確認することも出来ます。また、本システムにより災害時でも一部電力確保ができる為、利用者の方により安心して過ごして頂くことができます。





～行事・環境美化委員会の巻～



私たち行事・環境美化委員会は夏祭りや敬老会など施設行事の開催や、施設敷地内における草刈り、花壇の整備、花・野菜の栽培を行う環境美化の活動を行っています。

昨年度は夏祭り、敬老会、作品展示会、新年会の行事を皆様の協力のおかげで盛大に開催することができました。今年度も皆様に喜んでいただける行事の開催をしてみたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



夏祭り



敬老会



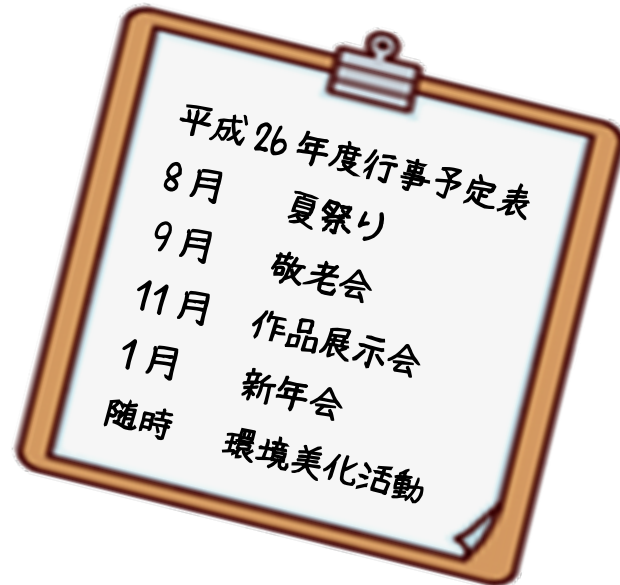
作品作り



新年会



環境美化



お待ちしております!!

夏祭り開催のお知らせ

- 日時：平成 26 年 8 月 8 日 (金) 18:00 ~ 19:15
- 場所：リハビリタウンくじ正面玄関前
- 内容：各種余興 (特別ゲストあり!)
- スイカ割り大会
- 盆踊り大会 他
- ※雨天時は時間を早めて屋内で行う予定です。

シリーズ 家族介護教室

第18回

使って便利と安心を。 歩行補助具のススメ



介護用品はそれ自身が便利で介護用品のおかげで生活にゆとりがでたり、ご本人に出来ることが増えたりと何かと嬉しい道具です。個人の症状に合わせた介護用品を揃えましょう。ただし、介護用品がその他の便利な商品と違って、使う人に適したものを選ぶかどうかで使い勝手が左右されてしまいます。今回は杖や歩行器、車椅子など移動に使用する介護用品について、選ぶ上での注意点など紹介します。

杖 歩行に不自由がある方に定番の杖です。その種類も数多く、握る部分の形状・材質も様々ですが、握る部分についてはいろいろ握ってみて、しっくりくるものを選ぶに限ります。身体のバランスや使い方等をよく想定した上で自然に使えるものを選びましょう。(リウマチのある方は軽い杖、失調症のある方は重い杖でバランスをとります。)

歩行器 杖では歩行するのが困難な方におススメなのが歩行器です。四つの脚で歩行を補助し、歩く能力を保ちます。また、歩行訓練のときによく使われています。歩行器の使用にはある程度の練習が必要です。店先で試してみてよし悪しを決めるのではなく、機能を見て目星をつけたら、実際に使い続けてみるほうがよいでしょう。歩行器にも使う方に合わせて様々な種類があります。



①固定型歩行器 歩行器の脚が固定されており、歩行器自体を持ち上げて前に出しては、左右の足を進めていきます。歩行器を持ち上げる筋力がある方に適しています。



②前腕型四輪付き歩行器 四脚すべてに車輪が付いており、肘から先をバーの部分に乗せて歩行します。身体のバランスをうまく保てない人、全身の筋力が低下している方に適しています。



③四脚二輪付歩行器 前の2つの脚に車輪が付いており、後ろ脚を持ち上げて前に進みます。上半身の筋力が落ちている方に適しています。

車いす



車いすにはご自身の手でこぐ「自走型車いす」、介助者に動かしてもらって「介助型車いす」、指先の操作だけで移動できる「電動車いす」、車いすの各パーツを組み合わせ「モジュール車いす」などがあります。車いすを選ぶポイントとして大事なことは、出来る限りご本人の残っている能力を生かすということです。例えば半身が麻痺によって動かなくても、すぐに介助型車いすや電動車いすを使うのではなく、片手で車輪をこぎ、片足で地面を蹴ることで、自操型車いすでも移動することが出来ます。

介護用品はさまざまな種類がありますが、便利さに引き寄せられず、ご本人の能力を良く見極めて、選んでいただけたらと思います。

施設からのお願い

夏至も過ぎ、これから久慈地方にも本格的な夏が到来するとともに食中毒の季節となりました。ご面会の際は、改めて差し入れ等について以下のことに留意していただきますよう、ご理解の程お願いいたします。

- ① 刺身・握り寿司など生ものの持ち込みはご遠慮ください。水菓子や煮物などは利用者様と一緒に食して頂き、お召し上がり後は必ずお持ち帰り下さい。
- ② プリンやゼリー、飲み物などは、賞味期限をよく確認して選びましょう。冷蔵庫等で保管する用意もごさいますので、必ず職員にお声をかけください。

リハビリタウンくじのホームページがあるのをご存知ですか？

ブログも時々更新しています。一度のぞいてみてくださいね！↓↓↓

<http://rehabilitown-kuji.jimdo.com>



近況報告

様
のご家族様へ

こちらには介護・看護担当者より利用者一人ひとりのご家族にむけたメッセージが手書きされています。

担当：



医療法人 健生会
介護老人保健施設

リハビリタウンくじ

〈お問い合わせ先〉



〒028-0014 岩手県久慈市旭町8-100-2
TEL:0194-53-0056(代)
FAX:0194-52-8660
URL: <http://rehabilitown-kuji.jimdo.com>

指定居宅介護支援事業所

TEL:0194-53-6855
FAX:0194-52-8660

☆当施設ではよりよいサービスを提供できるように職員一同、日々努力しています。

☆入所、通所サービス、また介護保険全般について、苦情・お困り事・ご質問等、また施設見学、サービス利用の相談等ございましたら、お気軽にご連絡ください。